

(仮称)吉祥寺東町一丁目公園 ワークショップ 第5回



平成 25 年 7 月 29 日（月）に、(仮称) 吉祥寺東町一丁目公園（吉祥寺東町一丁目 23 番地内）の第 5 回ワークショップ（最終回）を開催しました。

当日は、前回検討結果に基づく基本プラン（案）たたき台を、ゾーニングや動線、導入機能・施設などの点から確認し、意見交換を行いました。今回のワークショップでの検討結果を公園基本プラン（案）としてとりまとめ、パブリックコメント（意見公募）を実施する予定です。

第 5 回のテーマ:公園の基本プラン（案）を確認する

主な内容:①前回まとめの振り返り

:②公園の基本プラン（案）たたき台の確認

:③今後の進め方について

項目	主な内容
1) 本日の目的、内容について	・ 第 5 回の目的と内容 ・ 全体工程の振り返り
2) 前回の振り返り	・ 前回のまとめについての確認
3) 基本プランたたき台案の説明	・ 前回検討に基づく基本プラン（案）たたき台の説明 ・ 参考資料及び事例などの説明
4) 公園づくりの考え方 やアイデア	・ 前回と同じ 3 つの班で、公園 1 号及び公園 2 号の出入口の位置、動線、導入機能・施設などについて確認し、話し合う ・ 各班の検討結果から、全員で公園の基本プラン（案）をまとめる



ワークショップの様子（武蔵野商工会議所 4 F ゼロワンホール）



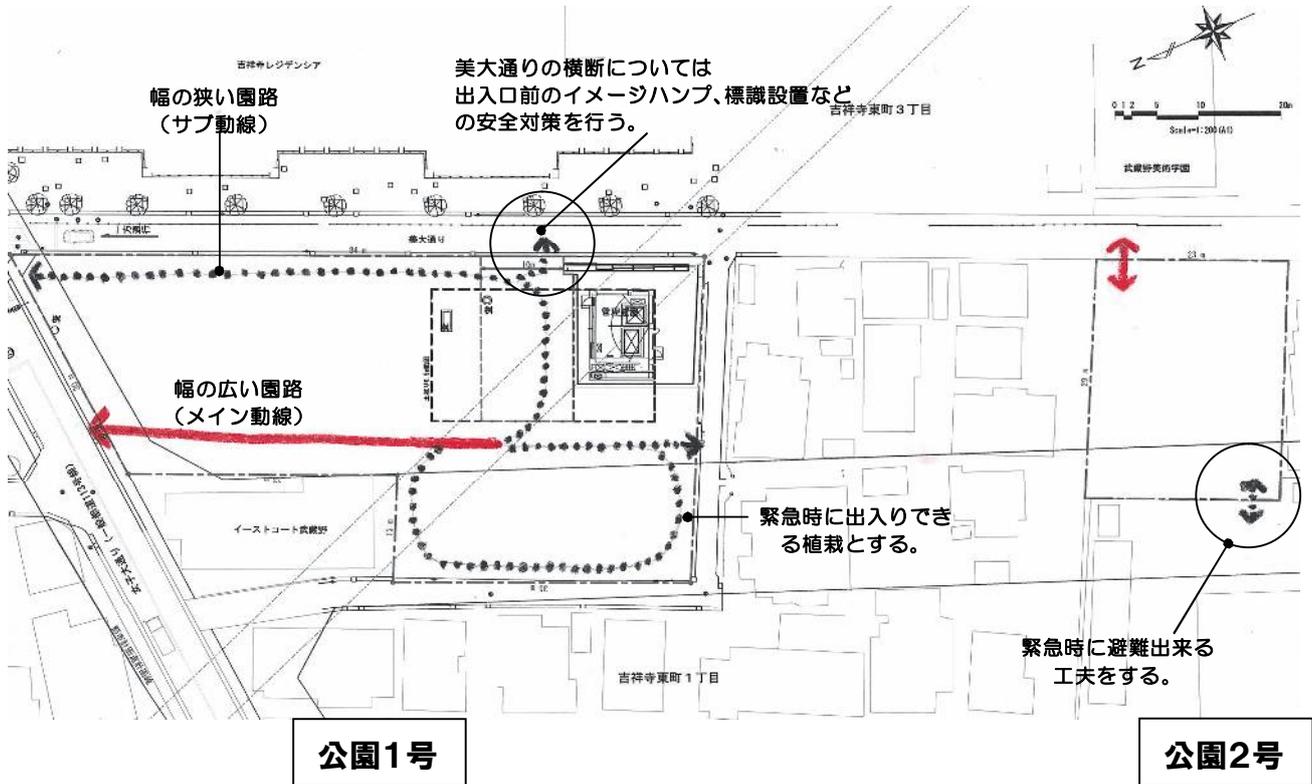


今回のワークショップでは、以下に示す公園基本プラン（案）たたき台を用意して話し合いを行いました。

● 公園基本プラン（案）たたき台

<基本的な出入口と動線の考え方>

- ・ 前回の検討課題について下図のようにまとめました。



<導入機能と施設>

- ・ 前回の検討結果から下表のとおり候補としてまとめました。

区分	導入する機能や施設
公園1号	<ul style="list-style-type: none"> ・ シンボルツリー（サクラ以外） ・ モニュメント ・ 小さな水場 ・ 水飲み、ベンチ、縁台 ・ 防火水槽（地下利用） ・ 災害用トイレ、災害用かまど（通常時はベンチ兼ねる）
公園2号	<ul style="list-style-type: none"> ・ ベンチ ・ 災害用トイレ（通常時はベンチ兼ねる）

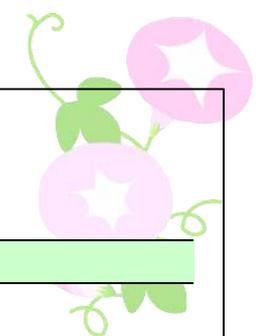


<基本プラン (案) 叩き台 平面図> この図をもとにして話し合いました。



公園1号

公園2号



グループによる意見交換の結果をまとめると次のとおりです。

1 班

● 出入口について

- ・美大通り横断の安全確保のため公園から道路への見通しを十分確保する
- ・東側マンションの公開空地との一体感

● モニュメントについて

- ・武蔵野美術大学にデザインコンペなどをお願いする

● 植栽について

- ・ヒトツバタゴ(なんじゃもんじゃ)をシンボルツリーにして公園名を「なんじゃもんじゃ公園」にする
- ・色味豊かな樹木、植栽は見通しが良い種類にする、風が通る樹木

● その他

- ・きれいに保つことが犯罪防止につながる
- ・園路の色味を多様にする

2 班

● 子ども達の遊びについて

- ・子ども達が施設に頼らず、遊びを発見できるようにする
木や草、噴水広場、起伏による変化など(防災上支障にならない程度に工夫する)

● モニュメントについて

- ・モニュメントより日陰をつくるパーゴラを設置する(モニュメントは噴水広場と合わせたものにする)

● 防災施設について

- ・災害用トイレはできるだけ多く設置する
位置については住宅地との距離に配慮する

● 植栽について

- ・季節感のある樹木、高木は少なくし低木主体にする

● その他

- ・見通しの良い公園にする
- ・入口広場など歩道との段差を無くす

3 班

● 出入口について

- ・公園1号の美大通り側出入口は危険なので設置しない
- ・公園2号の出入口及び公園1号南東角について、美大通り横断の安全対策を十分行う(横断歩道、標識、ハンプ等)

● モニュメントについて

- ・武蔵野美大との連携によるアート作品の設置
(モニュメント、絵、彫刻、ベンチ等)

● その他

- ・水飲みを設置する
- ・メモリアルベンチの設置
- ・公園1号の南西側は低いレンガ積みなどでエッジを処理する
(非常時には乗り越えられる程度)

